

## 報告書改訂のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、検査提携先(味の素株式会社)より、AICS®(アミノインデックス®がんリスクスクリーニング)報告書改訂の連絡がありましたのでご案内申し上げます。

何卒宜しくご了承の程、お願い申し上げます。

謹白



### ● 項目名

● 男性AICS(5種)

(依頼コード No.13034)

● 女性AICS(6種)

(依頼コード No.13035)

変更日 2017年12月1日(金)報告分より

裏面に続きます

株式会社 **第一岸本臨床検査センター**

札幌本社：〒007-0867 札幌市東区伏古七条三丁目5番10号 ☎(011)787-2111 FAX(011)787-2191

資料、お問い合わせは担当者または最寄りの営業所までお願いいたします。

## 【報告書の改訂点】

従来版では、「全てのがんの有病率(約1/1000)を1とした場合の、がんである可能性」を表していたのに対し、改訂版では「各種がんの罹患率を1とした場合の、がんである可能性」に変更することで、がん種に即したより正確な説明ができるようになります。

- ① ランク別に示した10,000人中のがんである可能性の人数、および注釈の文言を変更します。(表面)
- ② 解説の文言、および表中の数値を変更します。(裏面)
- ③ 表中に罹患率を表示します。(裏面)

## 表面

### 【従来】



### 【新】



## 裏面

### 【従来】

●各ランクでのがんである可能性【倍率】 低い ← がんである可能性 → 高い

ランク分類		ランクA	ランクB	ランクC
AICS値		0.0~4.9	5.0~7.9	8.0~10.0
項目	がん種			
AICS(胃)	胃がん	1/3,200[0.3倍]	1/625[1.6倍]	1/98[10.2倍]
AICS(肺)	肺がん	1/2,963[0.3倍]	1/536[1.9倍]	1/111[9.0倍]
AICS(大腸)	大腸がん	1/2,000[0.5倍]	1/789[1.3倍]	1/122[8.2倍]
AICS(膵臓)	膵臓がん	1/3,478[0.3倍]	1/789[1.3倍]	1/86[11.6倍]
AICS(前立腺)	前立腺がん	1/2,222[0.5倍]	1/469[2.1倍]	1/156[6.4倍]
AICS(乳臓)	乳がん	1/1,509[0.7倍]	1/556[1.8倍]	1/250[4.0倍]
AICS(子宮・卵巣)	子宮がん・卵巣がん	1/4,000[0.3倍]	1/682[1.5倍]	1/86[11.6倍]

一般の方が、がんである確率(有病率)を10,000人に10人(1/1000)とした場合の、がんである可能性  
 出典: 日本癌学会「がん検診」26(3):454-466(2011)を改定 株式会社共同研究プロジェクト 提供

上の表は、がん種ごとに、がんであるおおよその確率をランク別に示したものです。一般的に、10,000人に約10人(約0.1%)が、がんであると言われていました。例えばAICS(胃)では、胃がんの有病率(一般の方が、胃がんである確率)を10,000人に10人とした場合に、ランクAでは3,200人に1人が、ランクBでは625人に1人が、ランクCでは98人に1人が、胃がんであることを示しています。

【 】内は一般の方の有病率を1とした場合の、がんである倍率を示しています。

### 【新】

●各ランクでのがんである可能性【倍率】 低い ← がんである可能性 → 高い

ランク分類		ランクA	ランクB	ランクC
AICS値		0.0~4.9	5.0~7.9	8.0~10.0
項目	がん種	罹患率*		
AICS(胃)	胃がん	0.1036%	1/3,088[0.3倍]	1/603[1.6倍]
AICS(肺)	肺がん	0.0887%	1/3,342[0.3倍]	1/604[1.9倍]
AICS(大腸)	大腸がん	0.1325%	1/1,510[0.5倍]	1/596[1.3倍]
AICS(膵臓)	膵臓がん	0.0273%	1/12,744[0.3倍]	1/2,893[1.3倍]
AICS(前立腺)	前立腺がん	0.1179%	1/1,885[0.5倍]	1/398[2.1倍]
AICS(乳臓)	乳がん	0.1264%	1/1,194[0.7倍]	1/440[1.8倍]
AICS(子宮・卵巣)	子宮がん・卵巣がん	0.0858%	1/4,660[0.3倍]	1/794[1.5倍]

各種がんの罹患率を基にした場合の、がんである可能性  
 出典: 株式会社共同研究プロジェクト 提供

上の表は、がん種ごとに、現在がんであるおおよその確率をランク別に示したものです。例えばAICS(胃)では、ランクAでは3,088人に1人が、ランクBでは603人に1人が、ランクCでは95人に1人が、胃がんであることを示しています。

【 】内は各種がんの罹患率を1とした場合の、がんである倍率を示しています。

\*罹患率は、2012年の全日本年齢別別定罹患率(出典: 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録全国統計によるがん罹患データ(1975年~2012年)」)に基づき、%表記に換算しています。